

特定健診を受けたあなたへ

「かむ」からはじめるメタボ予防

あなたの歯と口、健康ですか？

CHECK
1

特定健診問診のココをチェック！

①

- 食事をかんで食べる時、
●歯や歯ぐき、かみ合わせが気になる。
●かみにくいことがある。
●ほとんどかめない。

「かめない」ままでいると食事の偏りや低栄養につながります。

②

食べる速さが速い。



「はや食い」は肥満・メタボにつながります。

③

間食や甘い飲み物を摂取している。



むし歯の原因になります。

④

たばこを習慣的に吸っている。



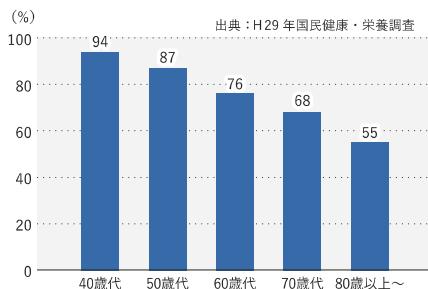
たばこは歯周病最大のリスクです。

CHECK
2

何でもかんで食べられますか。あなたの歯は何本？

年齢で見る

何でもかんで食べられる人の割合



●70歳以上では、何でもかんで食べることができない人が3割以上ありました。

?

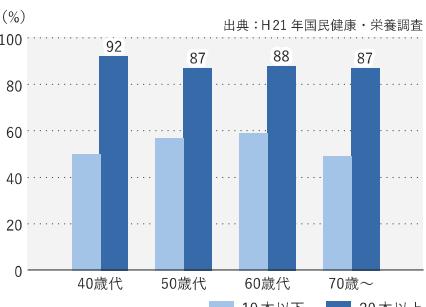
え？

70歳になつたら
かめないの？！

いえいえ、
20本、自分の歯
があれば大丈夫！
自分の歯を20本
残しましょう。

歯の本数
で見る

何でもかんで食べられる人の割合



●咀しゃく力の低下は加齢減少ではありません。

知っ
得
情報

かむ力の低下が全身の衰えに！

身体の衰え
筋力低下

お口の
機能低下

口の機能低下が
フレイル
に！

低栄養
たんぱく質など
が減少

食事の偏り

かめない

やわらかいものだけ…
少ししか食べない…



かかりつけ歯科で
自分の歯や義歯の
かみ合わせチェックをしましょう！

※フレイル：加齢に伴う心身の機能の低下、虚弱な状態

知っ得
情報

肥満予防には しっかりかんで食べることが なにより効果的！



CHECK
3

よくかむための歯肉炎・歯周病のケア



歯みがきのポイント



1 毛先を使ってていねいに



2 歯と歯のすき間は歯間ブラシで

歯間ブラシを使うと効果的！

〔歯垢除去率〕歯ブラシだけでは61%

歯間ブラシをプラスすれば85%にアップ

知っ得
情報

心配な糖尿病…歯周病予防と 合わせた口腔管理を！

歯周病は糖尿病の合併症のひとつです。

糖尿病は歯周病を進行・悪化させ、進行した歯周病は、血糖値を下げるインスリンの働きをさまたげ、糖尿病を悪化させます。

糖尿病

歯周病

相互に危険因子となります

今なら
間に合う！

あなたの“気づき”があなたの大切な歯を残します

あなたにおすすめ！歯と口の健康力アップ

歯科健診を定期的に受ける

歯間ブラシ&
デンタルフロスを使う

ゆっくりよくかんで
食事をする

たばこを吸わない

